# TTC定例山行実施記録表

2010年5月23日[日]　　報告者:坂本 達治

| | |
|---|---|
| 山行名 | 西丹沢 屏風岩山 読図山行　　[1052m/神奈川県] |
| 実施月日 | 2010年5月22日[土]　日帰り　マイクロバス利用 |
| 天候/参加人員 | 天候:晴れ　レベル:★☆　参加人員:申込20名、実施20名(内1名は体験参加) |
| ﾊﾟｰﾃｨｰｽﾀｯﾌ | CL／計画: SL: 会計:救護:<br>カメラ:　　氏 名 削 除 |
| 参加メンバー | A班:☆　(☆は班長)<br>B班:☆　　氏 名 削 除<br>C班:☆<br>D班:☆　(男12名／女8名) |
| 費用<br>TTCカンパ金<br>¥325 | 【収入】 @4,000*19名=¥76,000、体験参加者入浴代:¥665　収入計:¥76,665<br>【支出】 ﾏｲｸﾛﾊﾞｽﾚﾝﾀﾙ料:¥40,000　運転手謝礼:¥18,000<br>有料道路代[厚木-大井松田間]:往路 ¥450、復路 ¥850<br>ガソリン代:@110*(120km+50km)/5=¥3,740<br>入浴代:@700*20名-¥700(団体割引)=¥13,300<br>TTCカンパ金:¥325　支出計:¥76,665 |

## 実行コースタイム記録

厚木ﾖｰｶﾞｰ前===東名厚木ﾊﾞｽ停===西丹沢 大滝橋-----避難小屋(No.7)----大滝峠上(No.19)----No.25ﾎﾟｲﾝﾄ---
6:20　6:30　7:40-8:10　9:30　10:30-10:37　11:03-11:10
[昼食]
屏風岩山(Mo.31)----No.36ﾎﾟｲﾝﾄ----No.40ﾎﾟｲﾝﾄ----大滝橋===ぶなの湯===山北 道の駅===東名厚木IC===厚木ﾖｰｶﾞｰ前
11:35-12:30　12:58-13:05　13:45　13:55-14:20　14:30-15:35　15:45-15:55　16:45　17:00

【注記】 ・班別行動としたため、班毎に実績が異なることから、A班の時間記録をベースに作成
・チェックポイントの位置は計画書に添付の地形図を参照のこと

## コースの概要、特記事項、反省事項 等

厚木を予定時刻より10分程早く発ち、今回の山行に体験参加される$T_H$さんの待つ西丹沢大滝橋に向かう。渋滞もなく順調に流れて、途中丹沢湖でトイレ休憩を挟み、現地に20分程早く到着したが、$T_H$さんは既に準備を整えて待機しておられた。初対面ではあるが、比較的マイナーな登山コースであることもあり、互いをすぐに認識することができた。 今回の山行は『山岳地形と読図』訓練を目的としており、昨年10月の安全登山教室で机上学習した読図法やコンパスの使い方を実地で学ぶというTTC山行の中でも一味異なる趣向で計画した。実施要領に基づく諸注意の確認と、最後にもう一度コンパスの使い方を全員でおさらいしてから、班別に約3分程の間隔を空けてそれぞれにスタートした。

右表に各班より提出いただいたチェックポイントの確認結果を示す。'09.4.5に実施した下見山行での結果も参考に示したが、これはかなり曖昧な確認結果となっていることが分かる。このときはコース状況の確認に主眼を置いたため、地形等の確認が疎かとなり、チェックポイントを明確に特定できなかった箇所がいくつもあった。これに対して今回の実績は、各班とも班長さんを中心に良くまとまり、地形を読むレベルが格段に高く、良い結果につながったと考えられる。人によって感じ方や受止めが異なると思うが、今回の読図訓練を通して、概ね次のようなことを感じられたのではないかと推察する。

・コンパスでの方向確認、高度計による高度情報、周辺の状況(近、中、遠)把握、特に小ピーク、隠れた小ピーク、コル、尾根の曲がり、支沢･支尾根の派生等々の情報
を総合的に判断して現在地やこれから進む方向の先の状況を予測することの難しさ
・一方、地形図をきちんと読み込んで、前述の情報を整理することができると、思った以上に現在地の確認は容易であること

日頃の山行において、ここまでこだわって地形図から地形を読み込むような行動は少ないと思われるが、今回のような訓練を継続的に行なって身に着けておくと、いざというときに必ず役に立つと改めて感じた。

読図訓練という目的から、一団となって歩く通常の山行とは異なり班長さんを中心とした班別行動として、同一の目的でグループ内での会話がいつもより弾んだのではないかと思われる。下山後、何名かの方から、「またこのような企画で山行を計画して欲しい…」というような言葉をいただいた。計画者冥利に尽きるところである。

好天に恵まれ、比較的訪れる人の少ない山域の素朴な新緑の中を、地形図とコンパスを片手にかなりのんびりと歩いたと思われるが、計画より約50分も早く大滝橋に戻ってきた。整理体操をきっちり行なって、“ぶなの湯”で一日の汗と疲れをサッパリと流し、厚木に約1時間早く帰着した。

読図山行において道迷いが発生したり、万一のトラブル発生時の対応が不充分であってはならないといつも以上に考え、班別行動とする中で、下見山行経験者を各班に配置したり、無線機を4台準備して各班の班長さんに携行してもらったり、救護を2名体制としたり、カメラマンを各班に配置する等の考慮を行なったが、特別な問題もなく杞憂に終わったのは幸いであった。皆さまのご協力に感謝致します。

【凡例】
○:場所を明確に特定して確認できた　2点
△:場所をおおよそ確認できた　1点
×:場所を特定できず、確認できなかった　0点

| チェックﾎﾟｲﾝﾄ | 下見山行時実績 | 今回山行実績 A班 | B班 | C班 | D班 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 3 | ○ | △ | ○ | ○ | ○ |
| 4 | ○ | ○ | ○ | ○ | △ |
| 5 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 6 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 7 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 8 | × | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 9 | × | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 10 | × | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 11 | × | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 12 | × | ○ | ○ | ○ | △ |
| 13 | × | ○ | ○ | ○ | △ |
| 14 | × | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 15 | × | ○ | △ | ○ | ○ |
| 16 | × | ○ | △ | ○ | ○ |
| 17 | ○ | ○ | ○ | ○ | △ |
| 18 | ○ | ○ | ○ | × | ○ |
| 19 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 20 | △ | ○ | ○ | × | ○ |
| 21 | △ | ○ | ○ | × | ○ |
| 22 | △ | ○ | ○ | × | ○ |
| 23 | △ | ○ | ○ | × | ○ |
| 24 | △ | ○ | ○ | × | ○ |
| 25 | ○ | ○ | ○ | × | ○ |
| 26 | △ | ○ | ○ | × | ○ |
| 27 | △ | ○ | ○ | × | ○ |
| 28 | △ | ○ | ○ | × | ○ |
| 29 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 30 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 31 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 32 | △ | ○ | ○ | × | ○ |
| 33 | △ | ○ | ○ | × | ○ |
| 34 | △ | △ | ○ | × | ○ |
| 35 | △ | ○ | ○ | × | ○ |
| 36 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 得点 | 42点 | 70点 | 70点 | 44点 | 68点 |